

インストール

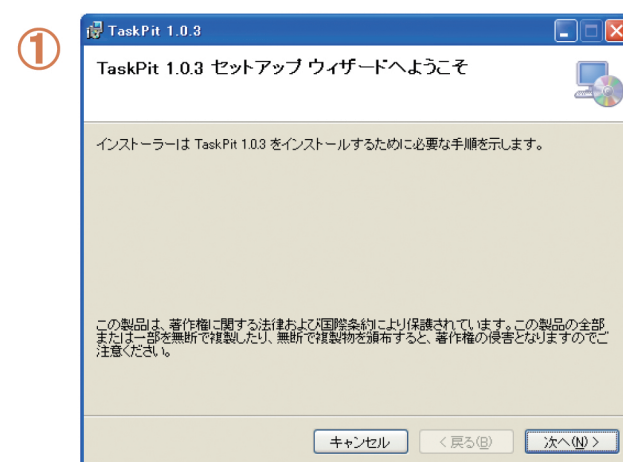
1. ダウンロードしたファイルを解凍し、フォルダ内の“setup.exe”を実行します。

注 “TaskPitSetup.msi” を実行してインストールすると、不具合が発生する場合があります。

2. TaskPit セットアップウィザードが表示されるので、指示に従ってインストールします。

① 『TaskPitセットアップウィザードへようこそ』ダイアログの『次へ』をクリックします。

(次ページへ続く)



2

インストール(つづき)

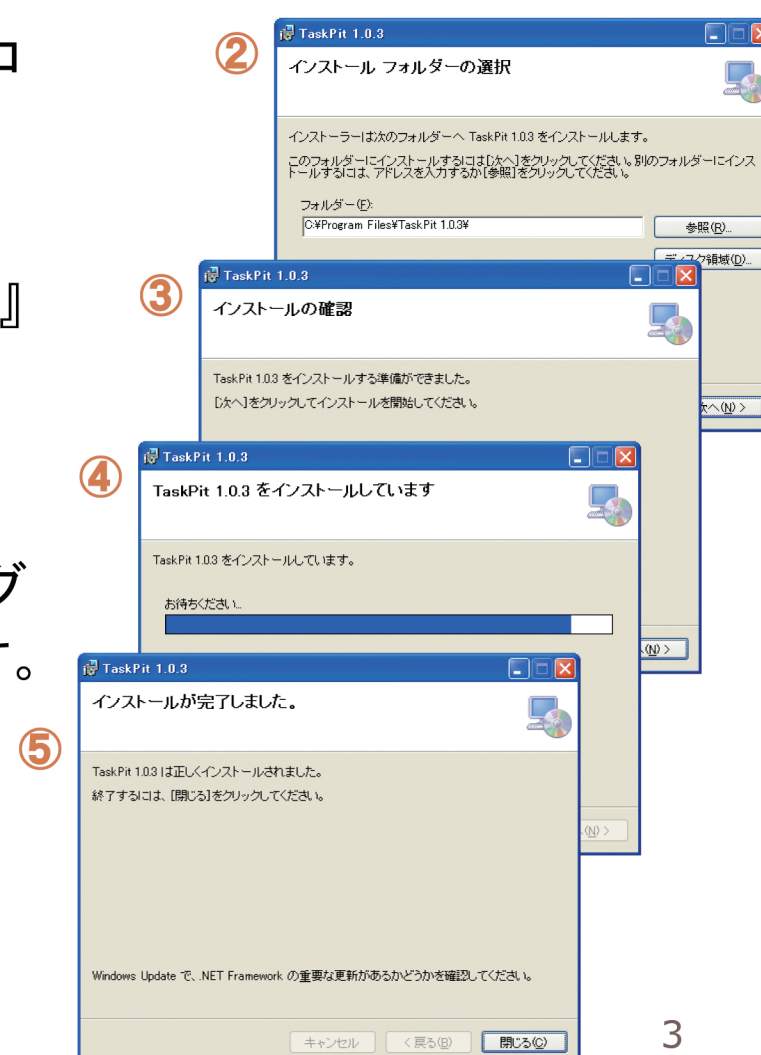
② 『インストール フォルダの選択』ダイアログでインストールするフォルダを指定し、『次へ』をクリックします。

③ 『インストールの確認』ダイアログで『次へ』をクリックしてインストールを開始します。

④ インストール状況が表示されます。

⑤ 『インストールが完了しました。』ダイアログが表示されたら、『閉じる』をクリックします。

以上でインストールは終了です。



3

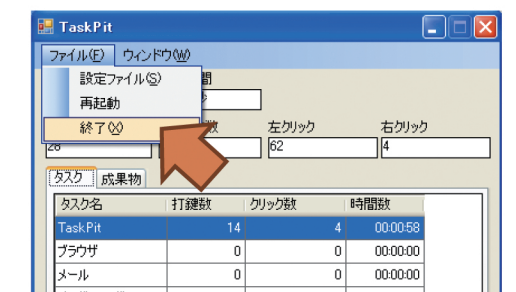
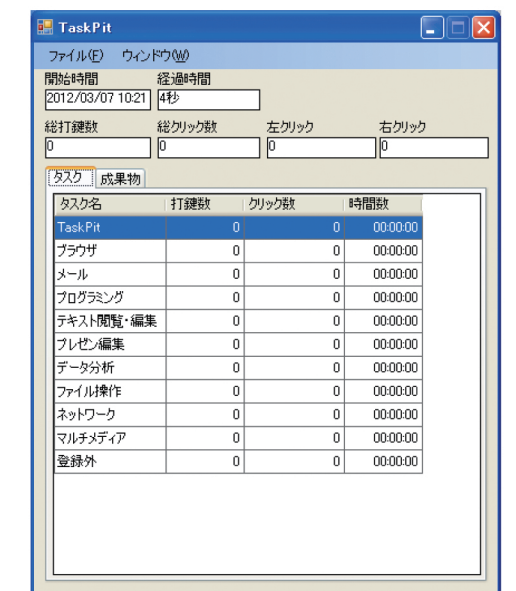
起動と終了

■ TaskPit の起動

- Windowsの『スタート』ボタン → 『すべてのプログラム』 → 『TaskPit』 → 『TaskPit』を実行します。

■ TaskPit の終了

- 『TaskPit』ウィンドウの『×』ボタンをクリックするか、『ファイル』メニュー → 『終了』を実行します。



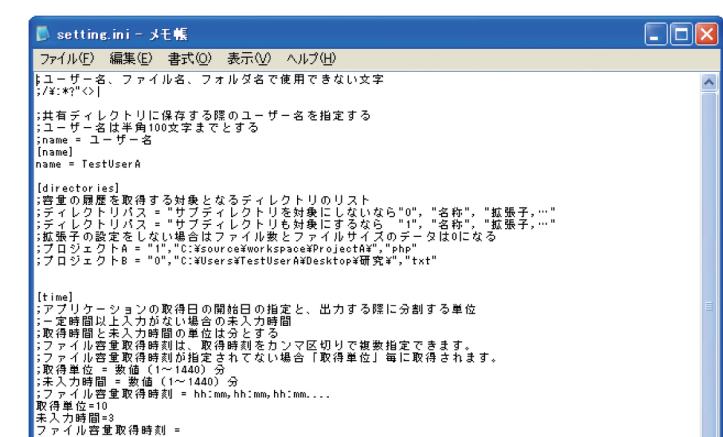
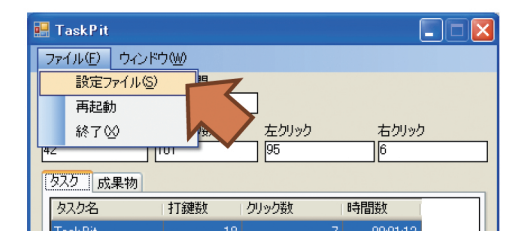
4

計測内容の設定

計測するタスク、ユーザー名、フォルダ指定、時間、成果物などを設定します。

- 『TaskPit』ウィンドウの『ファイル』メニュー → 『設定ファイル』を実行します。
- 『setting.ini』ウィンドウ(テキスト エディタ)が表示されたら、必要な項目を任意の内容に書き替えます。

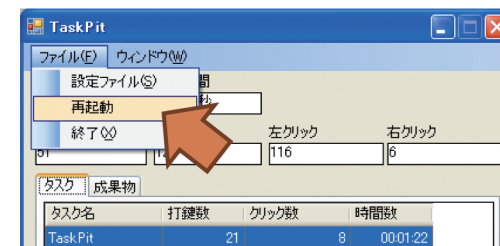
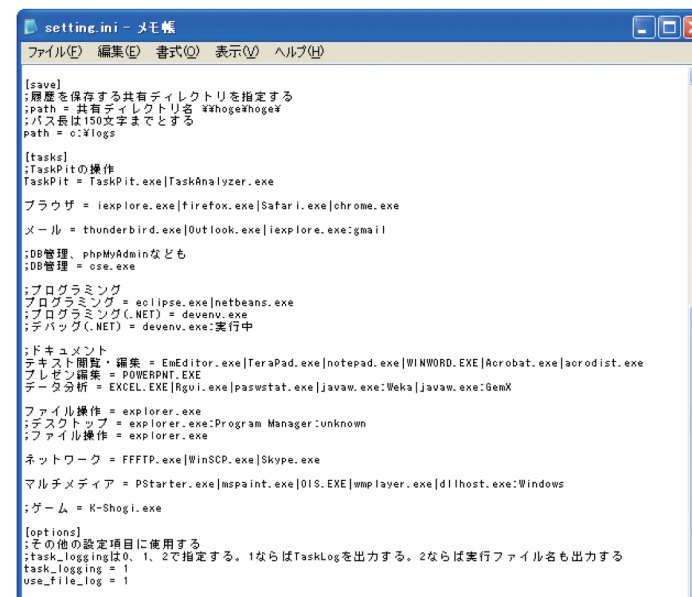
- [name] (ユーザー名称)**
ユーザー名を設定します。
この設定名称が履歴保存フォルダ名として表示されます。
- [directories] (成果物の計測)**
計測対象となる成果物のディレクトリとファイル拡張子を設定します。
- [time] (時間)**
計測結果を取得する間隔時間、無操作状態の時間、成果物のファイル容量を取得する時刻を設定します。



5

計測内容の設定(つづき)

- **[save] (保存)**
履歴を保存するディレクトリ(フォルダ)を指定します。
- **[tasks] (タスクの計測)**
計測対象となるアプリケーションを実行ファイル名で設定します。
また、ウィンドウタイトルも指定できます。
- **[options] (その他)**
タスクログ出力およびファイル履歴の記録を設定します。



3. 設定内容を書き替えた後、『setting.ini』ウィンドウを閉じます。
4. 『TaskPit』ウィンドウの『ファイル』メニュー → 『再起動』を実行すると、設定した内容で計測します。

6

ソフトウェア開発行動記録システム

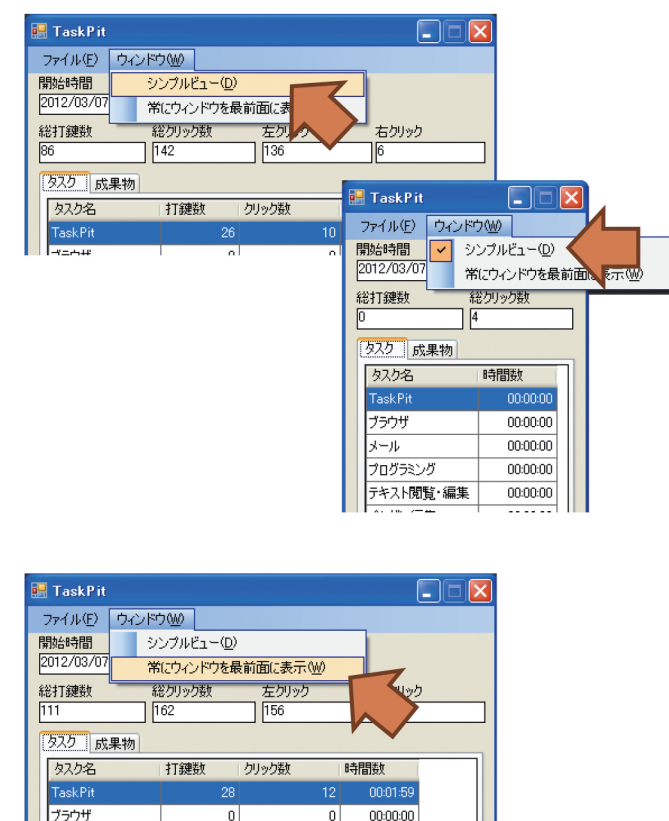
TaskPit クイックガイド

PC上でのタスクごとの作業量、成果物をリアルタイムに計測

制作:株式会社エコム

表示の変更

- 『TaskPit』ウィンドウの簡易表示
 - 『TaskPit』ウィンドウの『ウィンドウ』メニュー → 『シンプルビュー』をクリックします。
 - 再度『シンプルビュー』をクリックすると、すべての項目が表示されます。
- 『TaskPit』ウィンドウを常に表示する
 - 『TaskPit』ウィンドウの『ウィンドウ』メニュー → 『常にウィンドウを最前面に表示』をクリックします。



ご使用の前に

- 使用可能なPC環境
 - **Windows XP SP2 以上**
 - ただし、TaskPit ver.1.0.3はWindows VistaおよびWindows 7での動作を確認しておりません。
 - Macintoshには対応しておりません。
 - **Microsoft .NET Framework に関する重要な更新(パッチ)を適用しておいてください。**
 - Microsoft Update(下記URL)で確認できます。
<http://www.update.microsoft.com/microsoftupdate>